

2001年12月21日

エー・アイ・アイ株式会社
株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント

エー・アイ・アイとソニー・コンピュータエンタテインメント ブロードバンドネットワークサービスに関する提携に基本合意

エー・アイ・アイ株式会社（以下、A I I 本社：東京都品川区、代表取締役社長：堀籠 俊生）及び株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント（以下、S C E I 本社：東京都港区、代表取締役社長：久野良木 健）は、「プレイステーション2」(P S 2)をプラットフォームとしたブロードバンドネットワークサービスの提供に関する提携に基本合意しました。

1. 背景

既に安定的にコンテンツを配信し、有料課金サービスを含めてブロードバンド配信（85番組、398タイトル）にて実績No.1のCDN（Contents Distribution Network）事業者のA I Iが、身近な高速インフラとして普及しているCATVインターネットを通じて、S C E Iとのブロードバンドネットワークサービスを提供する。

A I Iは全国各地の提携CATV網内に設置したサーバー群を核とする配信ネットワークを日本で初めて全国的規模で構築、提携局も契約ベースで90を突破（うち設置済み70局）、A I IのCDNベースで配信している世帯数も50万世帯弱に達しているほか、既に九州電力系九州通信ネットワーク株式会社（Q T N e t）のFTTH実験にもMbpsクラスのコンテンツを提供している。

2. 目的

S C E IとA I Iが協力し、S C E Iおよびゲームソフト会社などから提供される豊富かつ魅力的な「プレイステーション」「プレイステーション2」ゲームソフトなどのコンテンツに、S C E Iの認証システム（DNAS）を組み合わせた上で、A I Iメインデータセンターと全国のA I I提携CATV局/FTTH事業者に設置した地域データセンターからなるCDNとA I I課金プラットフォームを利用して、ダウンロードを主体としたブロードバンドネットワークサービスを、2002年4月を目処に開始する。

3. 内容

- (1) S C E Iおよびゲームソフト会社などから提供されるPS/PS2にゲームソフトなどのコンテンツを、A I IのCDNを通じて、全国のA I I提携CATV局と地域FTTH事業者を利用するPS2ユーザーへ配信するサービスの提供
- (2) S C E IによるDNASの提供
- (3) A I IによるブロードバンドコンテンツのPS2ユーザーへの配信
- (4) PS2専用ブロードバンドユニット（40GB HDDおよび100Mビット/秒のイーサネット）の提供（サブスクリプション・モデル）
- (5) A I I提携局に対して、A I Iとの共同プロモーションへの協力に応じて、A I Iよりインセンティブを提供することも検討中。

S C E Iと各通信事業者の提携による当該ブロードバンドネットワークサービスにおいて、ダウンロードによるブロードバンドサービスはFTTHとCATVが中心となりますが、そのいずれに対してもA I I提携CATV局ないし提携FTTH事業者に対して、当該ブロードバンドサービスを提供していきます。

現在A I Iでは、ソニー株式会社が15%出資するイツ・コミュニケーションズのIP網高度化を業務委託され実行しておりますが、このノウハウを通じて、ユーザーに快適なダウンロードサービスが可能と考えられるCATV局からA I Iとしてサービスを行うとともに、提携CATV局に対しては、ネットワークの改善・向上についてもサポートしていく予定です。

目安としては、600 - 800MBクラスのデータを15 - 20分程度でダウンロードできる局からA I Iとしては配信を開始する一方、現在実験協力中のQ T N e t等F T T Hにも配信を開始することを検討します。

(補足)

* CATVのネットワーク拡張性について

CATV局で標準化しつつあるHFC化(光・同軸ケーブルハイブリッド)の進んでいるCATV局においては、1ノードあたりの収容ユーザー数を適正に設計することで、ベストエフォートネットワークでありながら高速伝送が可能(DOCSISモデムベースであれば、1ノードあたり最大30Mbps弱の割り当て)、またCATV局NOC内LANについて高速スイッチングネットワーク等リソース拡充を行うことなど含め、さまざまなサポートによりA I I提携局で順次、当該ブロードバンドサービスに対応できるCATV局にグレードアップを図ることも検討していく。